

R7「SEL生きる力を育む教育」の活動紹介

SEL教育アドバイザー学校訪問指導・模擬授業



先生たちが、SELの視点を授業に取り入れるヒントになるようにと、SEL教育アドバイザーが、鼠ヶ関小4年生のクラスで道徳「いじめ」をテーマに模擬授業を行いました。

机も教科書も使わず、「問いと対話」を中心にした授業。講師の問いかけに対し、子どもたちは、自分の気持ちに向き合い、その気持ちがどういうものか発表し合いました。

SEL教育アドバイザーが、あつみ小・鼠ヶ関小・温海中を訪問し、授業を参観。

子どもたちの社会性や情動スキルを効果的に高めるための具体的な指導、声かけの工夫等について助言指導を行いました。



SEL教育アドバイザーによる研修会(職員・保護者)

●SEL教育アドバイザーが保育園・小中学校に出向き、先生たちがSELの知識を深め、子どもたちへの日頃の声掛けや接し方などを学ぶ研修をおこないました。

研修では、毎回、LEGOや表情カードなどのアイテムを使ったり、グループになって対話しながら学び合っています。

●今年度初めて実施した「EQ基礎講座」には、保育園・小中学校の先生たちが参加し、先生たちも子どもたちも、EQを高めることができる方法について学びました。先生たちの情報交換の場にもなったようです。



●鼠ヶ関小PTA研修では、SEL教育の大切さや子育てに生かすポイントについて講演しました。

保護者の関心も高く、活発な質疑応答が交わされました。



EQチェックイン



保育園と小学校では、毎朝、「EQチェックイン」を行いました。カードのデザインややり方も、先生たちでそれぞれで工夫しながら取り組んでいます。

自分の気持ちを言語化する訓練になり、また、お友達の気持ちに寄りそうといった共感力を育む効果も見えてきました。

お友達とケンカをしたとき、表情カードが置かれた場所に行って、自分たちだけで解決しようとする姿も見られるようになってきました。



豊かな自然体験で生きる力を育む

温海地域は、山、川、海、まると自然に囲まれている類まれな土地。SEL教育を深めるカリキュラムの一環として、この自然環境を最大限に活かして、保育園・小中学校では、たくさんの体験活動をおこないました。自然のパワーで、子どもたちの感性が豊かになり、地域の人たちと触れ合うことで、社会性も育まれました。保育園では、行事の前後に、振り返りとしてEQチェックインも行っています。

